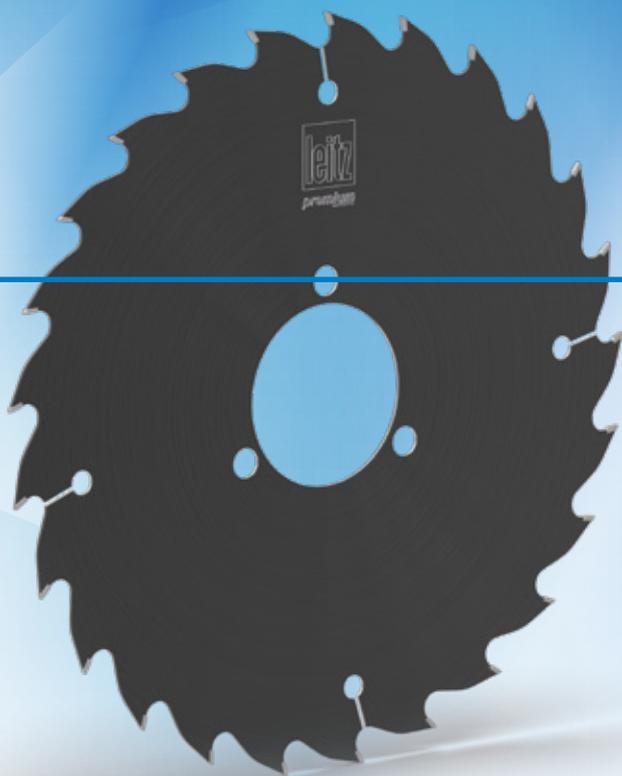


薄刃チップソー

廃棄は少なく、品質は高く



高品質の木材から薄い加工材を製造するとき、多くの場合、より「少ない」ほうがはるかに「多く」なります。つまり、鋸幅をできるだけ減らすことで、生産量は増える。一節減する1ミリ1ミリに価値があるのです。と同時に、2次加工のコストを最小限に抑えるために、きわめて滑らかな仕上げ品質も求められます。

ライツの薄刃チップソーは、非常に薄いカットと滑らかで接着可能な仕上げの両方を実現。また、早い送り速度に対応することから、メートルあたりの収益率を最大に高め、ランニングコストを抑えます。

メリット

- 高い木材効率性
- 非常に薄いカットが可能
- 滑らかで接着可能な仕上げ
- 高速送りに対応
- メートルあたり低ランニングコスト

特長

- 樹脂の付着を防ぐボディコーティング
- 低振動設計
- くぼみのない連続キャリアボディ
- 高い同芯度
- セットで取り付け、セットで交換可能
- 再研磨は複数回可能
- 軟材や硬木に最適
- 在庫から入手可能



ライツ薄刃チップソーを使用する事で、刃幅が薄く廃棄が少ない。例えば、6枚の小割の代わりに7枚の小割加工ができます。これは、生産性が約17%向上することを意味します。

最大 1.2 mm

■ 標準製品ラインナップで最大 1.2 MMの狭い刃幅。ご要望に応じて、より薄い刃幅も可能。

+25%

■ より良い材料利用と速い周速による高い生産性

+30%

■ 安定したツールボディによる長い工具寿命

導入によるメリット ...



効率

刃幅が小さく廃棄が少ない

- 刃幅が非常に小さく、材の最大限利用が可能、材料コストも削減
- ツールの特殊設計により、メートルあたりランニングコストを低減
- 完璧なマシニング品質、少ない切り屑



生産性 & 品質

最大送り速度で最高の加工品質

- 粗さ値最高の接着可能仕上げのため、小幅板材の再加工が不要
- 小幅板材を優れた寸法精度で切断
- 高速送りに対応
- 汚れと樹脂の付着を軽減するキャリアボディの革新的なコーティング



持続可能性

木材効率の改善による資源の保護

- 長寿命をサポートする、キャリアボディのコーティング、長時間切削、複数回の再研磨
- 狭い刃幅がエネルギー消費を削減
- 刃先素材は耐摩耗性で長寿命

薄刃チップソー：
より少なく、より多く。



www.leitz.org

